

# 主のみことばをすべての年代に



## 聖書同盟・CSKの働きをともに担いましょう

主のお名前を心から賛美します。

世界中で失望と怒り、あきらめが渦巻いています。希望を失い、一時的な気休めに逃れている人々も多くいます。でも、私たちにとって聖書のみことばは、唯一・最高の宝物です。神との平和を示し、神とともに生きる平安な人生の道を示し、この混迷に満ちた現代をいかに生きるべきかを示す神のことばです。

聖書同盟は設立された1954年以来、その聖書のみことばに日々親しむことを助けるために聖書通読誌を初めとする出版活動と聖書通読の大切さを伝える通読運動を続けてきました。また、人生の大切な時期を過ごしている中学生や高校生たちが聖書の示す豊かな生き方に導かれるように、CSK（中学生聖書クラブ協力会）活動に力を入れてきました。

これらすべての活動は、聖書同盟・CSKの目的に賛同し、協力を表明して下さった多くの教会と主にある方々の祈りと具体的な支援のわざによって続けられてきました。現在、聖書同盟設立60周年記念誌を作成中ですが、私たちの働きをいかに多くの方々とともに担ってくださって来たかを改めて知らされ、大いに励まされています。

私たち聖書同盟の運営に責任を与えられた理事たちは、この大切な働きが継続されるとともに、多くの面で満たされなければならない必要があることを受けとめ、祈られています。特に必要なのは、CSKの働きを担うスタッフです。現在、2014年に小山田格前総主事から働きを引き継いだ嶋田博考総主事に多くの重荷がかかっています。ぜひ、ふさわしいスタッフが与えられように祈り、またそのための経済的必要が満たされるようにご協力くださり、重荷をともに担っていただければ何と幸いなことかと思えます。

さらに聖書同盟60周年記念誌の発行のために必要な資金が与えられるようにお祈りください。聖書同盟の働きは、実は1883年（明治16年）に生まれた「聖書之友」の働き、さらに1867年に英国で始められたスクリプチュア・ユニオンの働きに遡ります。その戦前からの歴史、戦後の教会の中で聖書同盟が生まれ、CSKの働きを加え、これまでに至った経緯、さらに60年間この働きに関わった方々の証言等を掲載することになっています。明治以来の日本の教会の歩みの一端を知るためにも貴重な資料です。編集はかなり進んでいますが、財政難ですぐに発行できるかどうか目途が立っていません。「60周年記念誌発行」のための指定献金にご協力いただけるなら幸いに存じます。

すべてのことを通して、主のみことばが多くの人の人生、生活に希望と道筋を示すことができることを祈りつつ。

主にあつて

2016年2月

聖書同盟理事長 稲垣博史  
副理事長 飯島 勅  
理事 狩野和夫 福田崇 羽鳥頼和 小山田格 神谷典孝 大藪一男 山村英夫 矢吹徹  
総主事 嶋田博考